

発信年月日：令和4年2月3日

| | | | | |
|----------------|---------------------------------|----------------------|-----|------------------|
| 所属部課 | 課長 | 担当職氏名 | 連絡先 | TEL 0837-26-5155 |
| 経済観光部 観光政策課 | 宮本 啓治 | 金子みすゞ記念館 学芸員 宇野智香 | | FAX 0837-26-5166 |
| 件名 | 学芸員の講座 「みすゞが過ごした雪の日々」の開催について | | | |

「雪」が出てくる詩からは、みすゞが雪の日をどのように過ごしていたかがうかがえます。炬燵に入って窓を見ながら、考え事をしたり、おはなしを聞いたり…。

寒い時期をよんだ詩は、特にみすゞのあたたかさが際立ちます。記念館で心あたたまっていきませんか。

記

- 日時 令和4年2月13日(日)
(午前の部) 11:00～11:40
(午後の部) 14:00～14:40
- 内容 7編の詩「雪」「硝子」「硝子のなか」「お祖母様と浄瑠璃」「鯨捕り」「淡雪」「ぬかるみ」を読みながら、関連内容を紹介します。また、みすゞの生活や長門の文化についても触れます。
- 場所 金子みすゞ記念館 文英堂2階
長門市仙崎1308番地
- 主催 金子みすゞ記念館
- 入場料 大人 350円 小・中・高校生 150円
(記念館入館料と共通。長門市民は無料)

団体料金(20名以上) 大人300円 小中高校生100円